

日付 令和4年3月31日
担当所属 山梨県教育庁生涯学習課
課長 鎌田 秀一

令和4年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰について

1 概要

文部科学省は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）に基づき、「子ども読書の日」の事業の一環として、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、優れた実践を行っている学校、図書館及び民間団体及び個人に対し、その実践をたたえ、毎年度、文部科学大臣表彰を授与している。

2 経緯

県教育委員会では、子供の読書活動優秀実践校及び図書館、団体（個人）について令和3年12月1日付けで、それぞれ文部科学大臣あてに推薦し、文部科学省から令和4年3月11日付けで表彰決定の通知があった。

3 表彰式

令和4年度「子ども読書の日記念」子どもの読書活動推進フォーラム で行われる。
・日時 令和4年4月23日(土) 午後1時～
・場所 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール他

4 令和4年度被表彰者等について（山梨県）

(1) 子供の読書活動優秀実践校：

身延町立下山（しもやま）小学校
甲府市立富竹（とみたけ）中学校
山梨県立富士北稜（ふじほくりょう）高等学校

(2) 子供の読書活動優秀実践図書館：山中湖情報創造館

所在地 〒401-0502 南都留郡山中湖村平野 506-296 電話番号 0555-20-2727
館長 加藤 三枝子（かとう みえこ）氏

(3) 子供の読書活動優秀実践団体：すたまおはなしの会 アリス

主な活動場所 〒408-0112 北杜市須玉町若神子 521-17 北杜市すたまの森図書館
電話番号 0551-20-6112
代表 内藤 英子（ないとう えいこ）氏

問い合わせ先

山梨県教育庁生涯学習課 成人・家庭教育担当 課長補佐 伊藤 伸二
TEL 055-223-1773

《参考資料》

(1) 令和4年度子供の読書活動優秀実践校

①身延町立下山（しもやま）小学校

- ・推薦理由：下山小学校では、全校一斉の朝読書、図書委員会による読み聞かせや「下山小おすすめの本」の推薦図書の選定等の活動を行い、学校評価に読書に関する項目を設定し、具体的な数値目標を掲げて年間を通じて読書を啓発する取組が継続的に行われている。

学校図書館経営においても、教科指導との関連を図り、授業で必要な資料を学級に貸し出し、いつでも利用できるようにしている。

また、ふれあい読書活動での保護者との連携や町立図書館との担当者会議等での公共図書館との連携等、学校の特色を生かした読書推進活動に取り組んでおり、推薦にふさわしいと考える

②甲府市立富竹（とみたけ）中学校

- ・推薦理由：富竹中学校では、生徒、教職員ともに取り組む全校一斉の朝読書、図書委員会による読み聞かせや推薦図書の選定等の活動を行い、スクールプランに「自ら本を読む生徒の育成」等を設定し、年間を通じて読書を啓発する取組が継続的に行われている。

学校図書館経営においても、教科指導との関連を図り、授業で必要な資料を学級に貸し出し、いつでも利用できるようにしていたり、国語科の授業等でPOPを作成し、図書室に掲示したりするなど学校図書館を活用した授業が行われている。

また、公共図書館や他校の学校図書館との連携、「うちどくポップ展」への応募等、学校内の教育活動だけでなく、活動の範囲を地域に広げ、読書に対する生徒の関心や意欲の高まりにつなげている。

以上のように特色ある読書活動に効果的に取り組んでいることから、推薦に値すると考える。

③山梨県立富士北稜（ふじほくりょう）高等学校

- ・推薦理由：山梨県東部に位置する総合学科高校であり、生徒が自身の興味関心に応じて専門性を高められるよう6つの系列が開設されている。

校訓である「明日を拓き 未来を創る」を基礎として「個性および能力の伸長に努め、生徒一人ひとりの進路実現を図る」、また「地域に貢献できる人材を育成する」ことを教育目標としている。

その達成のための具体的方策の中に「朝読書の実施」が毎年掲げられており、校長を中心として、学校司書、司書教諭を含む教養研究・広報係が力を発揮しながら、全校体制で読書活動の推進に力を注いでいる。各教科の授業においても、図書館を活用した授業実践を積極的に進めており、

その実施時数は本県の高等学校の中で上位である。実施に当たっては、他の県立学校や公共図書館から図書の借受を行うことで、生徒の積極的な読書活動につながっている。

図書委員が中心となって運営する図書館行事、また朝読書の支援や、生徒のニーズ及び進路希望に配慮した館内の図書展示にも力を入れることで、生徒一人ひとりが読書に親しむとともに、自身の知識や考えを広げてキャリア形成につなげられるような取組が進められている。

(2) 令和4年度子供の読書活動優秀実践図書館：山中湖情報創造館

- ・推薦理由：山中湖情報創造館は、山中湖村にある「山中湖文学の森」の一角に、NPOが指定管理者として運営する全国初の図書館として平成16年に開館した。地域の情報拠点として、地域文化の向上や生涯学習の充実を継続して実施している。

周囲を木立に囲まれ、三島由紀夫文学館や徳富蘇峰館が隣接するなど恵まれたロケーションにあり、また、木調で統一された館内には、「絵本のよみきかせスペース」や「ブラウジングコーナー」などが設けられ、子供連れの利用者が、くつろげる図書館となっている。

小さい図書館ならではのきめ細かなサービスを心がけ、充実した子育て支援を積極的に展開しており、開館当初から、「ジュニア選書ツアー」、メディアリテラシーの育成を目的とした「子ども向けパソコン教室」や、「保育園などへの定期配本」を実施するなど、館内外の読書活動を支援するための、さまざまな取組を行っている。

令和3年4月に策定した「山中湖村こども読書活動推進実施計画」では、公共図書館を子どもと本（読書活動）とを結びつける最も身近な存在と位置づけ、効果的な利活用を図り子どもの読書活動の推進を図ることとしている。

多種多様な活動を積極的に推進している山中湖情報創造館は、優秀実践図書館として推薦するにふさわしい。

(3) 令和4年度子供の読書活動優秀実践団体：すたまおはなしの会 アリス

- ・推薦理由：すたまおはなしの会アリスは、平成12年7月旧須玉町図書館の新設に合わせて結成され、発足以来、図書館はもとより、町内の保育園や児童館、小学校等へ積極的に向かいおはなし会を開催している。

また、平成16年町村合併により北杜市となってからは活動拠点の須玉町だけでなく、市内他町の子ども達にもおはなしの輪を広げている。

おはなし会の内容も絵本の読み聞かせだけでなく、わらべ歌や手遊び、ペープサート、エプロンシアターなど、子どもたちがお話に夢中になるような工夫を凝らした構成になっていて、お話に興味をもってもらうきっか

け作りに大きな役割を果たしている。

また、時には地元の民話を基にしたオリジナルの大型紙芝居や人形等をグループで独自に作成し実演。効果音などを用いた多様な演出は迫力もあり好評を博している。

活動の拠点であるすたま森の図書館と日ごろから連携し、かつ会員は自己研鑽に努め、常に新しいお話しスタイルを模索しながらも継続的に活動を続けてきた。グループの姿勢は、市内ボランティアグループの模範となっている。

子どもの読書活動優秀実践団体としての推薦に相応しいと考える。

文部科学大臣表彰被表彰者一覧（過去10年間）

■子どもの読書活動優秀実践校（小・中・高校）

年度	小学校		中学校	高等学校
R3	甲府市立 新紺屋小学校	大月市立 初狩小学校	笛吹市立 春日居中学校	—
R2	都留市立 禾生第二小学校		上野原市立 上野原西中学校	身延高等学校
R1	山梨市立 後屋敷小学校	笛吹市立 石和東小学校	北杜市立 須玉中学校	—
H30	南アルプス市立 南湖小学校		身延町立 身延中学校	—
H29	北杜市立 長坂小学校	富士河口湖町立 大石小学校	甲州市立 松里小学校	—
H28	身延町立 西島小学校		甲斐市立 竜王北中学校	北杜高等学校
H27	笛吹市立 一宮北小学校	大月市立 強瀬小学校	富士吉田市立 富士見台中学校	—
H26	甲府市立 石田小学校		北杜市立 武川中学校	上野原高等学校
H25	南アルプス市立 八田小学校	山梨市立 牧丘第三小学校	大月市立 大月第一中学校	—
H24	身延町立 原小学校		笛吹市立 一宮中学校	塩山高等学校

■子どもの読書活動優秀図書館・団体（個人）

年度	図書館	団体（個人）
R3	市川三郷町立図書館	ぴっかり
R2	甲斐市立敷島図書館	このはなさくや
R1	山梨市立図書館	まーの・あ・まーの
H30	大月市立図書館	原 庚 徳
H29	中央市立 田富図書館	おはなしのへや もも
H28	韮崎市立図書館	図書館ボランティア「なでしこの会」
H27	甲州市立 勝沼図書館	山梨むかしがたりの会
H26	身延町立図書館	ピッピの会
H25	北杜市立 金田一春彦記念図書館	上八田 くれよんの会
H24	昭和町立図書館	齊 藤 順 子